

旭川市立江丹別小中学校

学校だより 第4号
平成28年9月2日(金)



本校の教育目標
未来をきり拓く力となる子ども
～ゆたかに かしく たくましく～
校訓『北に拓く』



【8月17日始業式】
全員元気に登校し、2学期が
スタートしました。

世界を夢中にさせた2つの出来事

校長 西崎 寛己

1学期の終了式、子どもたちに、夏休みには「生活・自然・社会・運動・読書」の5つの体験活動という話をしたところですが、夏休みが終わり、子どもたちに体験活動の振り返りを行ってもらったところ、すべての児童・生徒が5種類の体験活動をすべてクリアしてくれたことに感激しました。その陰には保護者の皆様のご苦労や子どもたちへの深い愛情があってこそ実現できたものと思われま

す。深く感謝申し上げます。
さて、皆様ご存じの通り、今年の夏休みは世界中の人々が夢中になる2つの出来事がありました。

1 オリンピック選手に学ぶ

その1つ目は、言うまでもなく「リオデジャネイロ・オリンピック」です。連日、日本人選手の活躍に胸躍らせ、我々日本人に夢と希望を与えてくれた17日間でした。

私も、小学生のころから大好きだった体操競技・競泳には、特に興味をもってテレビ観戦しておりました。

日本人選手の活躍ぶりやインタビューなどからは、大人も子どもも、人としての生き方を学ぶべき内容がたくさんありました。

(1) 勝敗を分ける最大の要因は、メンタルの強さ

卓球の水谷選手、体操の内村選手らは、土壇場で追い詰められながらも、最後の見事な逆転劇。誰もが感動するシーンだったのではないかと思います。スポーツの世界では、定説ではありますが、「メンタルの強さが勝負を左右する」ことを目の当たりにし、その姿に涙した人も多かったのではないのでしょうか。追い詰められたときの底力、その力の差は生き方を大きく左右するものです。

(2) 夢に向かって努力することの大切さ

多くのメダリストたちが、幼少期から、「将来の夢はオリンピック」「金メダル」ということを言葉や文章に表していました。途中で挫折しそうになりながらも、厳しい練習を乗り越え、ついに夢を実現（メダルを手）にした喜びは計り知れません。簡単には辿り着けない。だから、「夢」なのですが、メダリストたちは、「努力次第で、夢は叶うこと」を教えてくださいました。たとえ叶わなくても、夢に向かって努力することの大切さを教えてくださいました。

本校では、「将来の夢を明確にもっていない」児童・生徒が比較的多いという実態があります。将来の夢（職業）とまで言わなくても、「今年は～ができるようにしたい。」「2学期には～をできるようにしたい。」「今週は～、今日は～しよう。」というスモールステップで、日々の学習活動やその他の活動での願いや思いを実現していく心がけや努力が大切だと思います。毎日のちっぽけな願いや思いを実現する積み重ねは、やがて大きな夢に繋がるはず。そのことで、一人一人が今以上に自分に自信をもち、光り輝く自分づくりをめざしてほしいと思います。

(3) 継続は力なり

「いくら頑張っても試合に勝てない。もうやめよう。」という自分の心の弱さと何度か対峙しながら、続けることを決断をした選手たち。そして、メダルを手にして、「最高の幸せ」と表現した選手たち。人間にとって夢を叶えることは、人生の究極の目的なのかもしれません。

どんなに簡単なことであっても、継続するには大きな苦労が伴います。本校の児童・生徒にも、自分が決めたことに対して、継続する粘り強さを身に付けてほしいと思いました。

(4) 人生、負けることも必要

レスリング女子の吉田選手、まさかの銀メダル。206連勝でストップ。「負けてよかったね。」と思ったのは私だけでしょうか？人間というもの、勝ちや成功ばかりの人生ではつまらない。時には、負けることも失敗することもある必要のあることです。人として、より強くなるためには避けては通れない道だと強く思いました。吉田選手には、もう一度奮起して、2020年東京五輪でのリベンジに期待しています。

(5) 励ましの言葉のありがたさ

オリンピックのテレビ中継で、様々な競技会場での日本人の声援の大きさが際立っていました。私は日ごろから、『人の言葉には魔力がある』と信じています。人を生かすも殺すも、言葉一つで変わる



ものです。自分を励ましてくれる声援がどれだけ自分を勇気づけ、モチベーションを高めてくれるか、多くのスポーツ選手が共感している事実です。

学校においても同様に、自分を認め励ましてくれる人がいるかどうか、反対に困っている人やいじめられている人に優しい思いやりの言葉をかけてあげることができるかどうかによって、自分にとっての学校生活の価値は大きく変わってしまうものです。

児童生徒わずか8名の学校ですが、互いに認め励まし合い、いい関係を維持してほしいと思いました。

***** 2020年東京オリンピックでは、現在の中高生がアスリートとして成長し、
どんな感動を見せてくれるのか、今から楽しみでもあります。*****

2 「ポケモンGO」アプリの大ヒットと不安

世界的な出来事としての2つ目は、1学期の終業式の7月22日に「ポケモンGO」が日本でも公開されたこと。爆発的人気のアプリとなっていますが、このアプリを巡って、国内でも様々な事件・事故が発生しています。

私の自宅付近でも、深夜にポケモン探しで徘徊する親子の姿を見て聞いて、少し違和感を感じました。これも現在風親子のふれ合い活動なののでしょうか？

決して、「ポケモンGO」を全面的に否定するつもりはありませんが、非常識でマナーに欠けた行動が全国各地で発生している現状に対し、これを楽しむ大人にはその範を示してほしいと強く願います。

これを機会に、本校中学生を対象に、情報通信機器に関する実態調査を行いました。その結果の概要は以下の通りでした。

『携帯電話（スマートホン）やパソコンなどに関する実態調査結果』より

- 1 すべての中学生は何らかの情報通信機器を使用している。
- 2 携帯（スマホ）の使い方で、親との約束事が何もない生徒もいる。
- 3 使用時間の長さは2極化している。
- 4 使用目的の多くはネット接続を利用している。（メール・SNS・ゲームなど）
- 5 フィルタリングやセキュリティ対策は不明という生徒が多い。
- 6 今までのところ、ネット上のトラブルはほとんどない。
- 7 「ポケモンGO」のアプリを使用している生徒はごく一部である。

保護者としての責任と判断のもと、子どもたちに携帯やスマホを使わせているものと思われま

すが、便利さの裏には様々な危険性が潜んでいる「諸刃の剣」という側面もあります。
学校でも「情報リテラシー」などに関する指導を行う予定ではありますが、ご家庭におかれましても、「約束・ルールを決める。」「フィルタリングやセキュリティ対策を行う。」など、子どもたちが、ネット上のトラブルや被害に遭わないように充分心がけていただければと思います。

2学期が始まり、2週間ほど経ち、校内水泳大会、合同社会見学（小3年）、小中合同体験学習（当麻）などいくつかの行事を終えました。気候も学校行事もゆっくりと秋色に装いを変えていく時期となりました。

この後もマラソン大会・江丹別太鼓・学校祭など、一人一人が力を発揮したり、力を結集したりする活躍の場面がたくさんあります。それぞれの行事に一人一人がしっかりと目標をもち、確かな成果を残すことができるよう教職員みんなで支援して参りたいと思います。

転入職員の紹介

武田 綾子（中学校 国語科）

8月17日付で国語科の非常勤時間講師が着任しました。中学校1～3年生の国語を担当します。どうぞよろしくお願いします。



7月8月の教育活動

PTA お楽しみ会 (7月22日)



P T A行事のお楽しみ会では「焼肉」「花火」「きもだめし」「キャンプファイヤー」などを行いました。P T Aのお父さんお母さん方の協力で思い出に残る行事になりました。



水泳大会 (8月24日)



泳ぎの目標を決めて授業や夏休み期間中に練習に取り組んできました。水泳大会はその成果を発表する場です。今年の大会では武山由愛さん、吉田楓麻さんの2人が新記録を出しました。



新記録達成!!
おめでとう!!



盆踊り (8月15日)



今年の盆踊りは天気に恵まれ、学校の駐車場で行うことができました。仮装盆踊りには先生方も思い思いの衣装で参加させていただきました。

ご協力をお願いします ～廃品回収～

9月24日(土)に秋の廃品回収を行います。時間等の詳細は別紙をご覧ください。ご協力よろしくお願いします。

合同社会見学 (小3)



市内の小規模5校の3・4年生が合同で社会見学を行いました。本校は3年生の深織さんが参加しました。「旭一」「防災センター」を見学しました。また、他の学校の友達とお弁当を食べ、交流を深めてきました。

集会 (中学2・3年生の発表)



集会で中学2・3年生が6月に実施した修学旅行の発表を行いました。今回は、全て英語で紹介しました。英語でも自信をもってスピーチしていました。



地域貢献事業

江丹別地区で道路工事を行っていた「株式会社 山伏パコム」さんが、地域貢献として学校の環境整備を行ってくれました。「鉄棒の塗装」「駐車場の舗装修繕」「草刈り」「前庭看板の色塗り」と多くのボランティア事業をやっていただき、前庭がきれいになりました。



小中合同体験学習 (9月1日)

小中合同で当麻のスポーツランドに行き、豚汁などの昼食を作ったりアスレチックをしたりしてきました。天気に恵まれ、アスレチックも元気いっぱい楽しんできました。



- 1日(木) 小中合同体験学習(当麻)
- 5日(月) 全校給食
- 8日(木) 委員会、小規模校実習
- 12日(月) ふれあい農園収穫
- 13日(火) 避難訓練
- 14日(水) 中・学力テスト
- 15日(木) マラソン大会
- 16日(金) マラソン大会予備日
- 20日(火) 全校給食
- 24日(土) 参観日、収穫祭、廃品回収
- 26日(月) 振替休業
- 27日(火) 集会(小3)、街頭指導(～30日)
- 28日(水) 中・総合校外学習
- 29日(木) 委員会、学校祭準備委員会、ALT 交流学习(小2)



- 6日(木) 委員会
- 11日(火) 学校祭特別時間割開始
- 13日(木) 中3～学力テスト
- 17日(月) 合同練習、全校給食
- 18日(火) 臨時休校(旭教研研究大会のため)
- 19日(水) 合同練習
- 20日(木) 総練習
- 23日(日) 学校祭、開校記念日
- 24日(月) 振替休業
- 25日(火) 旭川市音楽発表会
- 28日(金) 交流学习(小2・小3・小5)
- 31日(月) 朝会、ハロウィン集会、全校給食

